



2022年6月10日

『SPY×FAMILY』視聴者数さらに増加で V6、 Netflix『ストレンジャー・シングス』TOP20 入り ～定額制動画配信サービス コンテンツ別週間ランキング TOP20～

(2022年6月第1週、対象期間：5月28日～6月3日)

～ GEM ランキングクラブ発表 ～

エンタテインメント業界に向けたデータ×デジタルマーケティングサービスを提供する GEM Partners 株式会社（ジェムパートナーズ、所在地：東京都港区、代表取締役：梅津文）は6月10日（金）、エンタメコンテンツランキングやデータ情報を発信する「GEM ランキングクラブ」プロジェクトにて作成した2022年6月第1週の「定額制動画配信サービス コンテンツ別週間ランキング TOP20（調査対象期間：5月28日～6月3日、調査対象：日本在住15～69歳男女）」を発表します。

定額制動画配信サービス コンテンツ別週間ランキング 2022年6月第1週 全体TOP20 (対象期間：5月28日～6月3日)

順位	変動	前回	赤字：定額制動画配信サービス オリジナル作品※1	(pt)
1	→	1	SPY×FAMILY	270
2	→	2	名探偵コナン	95
3	↑	6	鬼滅の刃	45
4	↑	5	パリピ孔明	44
5	↓	3	キングダム	44
6	↑	12	トップガン	43
7	↓	4	ワンピース	41
8	→	8	かぐや様は告らせたい	36
9	↑	60	NCIS ～ネイビー犯罪捜査班 シリーズ	30
10	↑	24	ドラゴンボール	27
11	↑	15	孤独のグルメ	25
12	↑	41	五等分の花嫁	25
13	↓	7	進撃の巨人	23
14	↑	34	愛の不時着 (Netflix)	22
15	↑	17	クレヨンしんちゃん	21
16	↓	9	007	21
17	↓	14	呪術廻戦	20
18	↑	91	エヴァンゲリオン	20
19	↑	363	ザ・ファブル	20
20	↑	32	ストレンジャー・シングス (Netflix)	19

視聴者数 pt：記載の実査日において過去1週間以内にそのコンテンツを見た人の多さを示す。

本ランキングは19の定額制動画配信サービス（ABEMA プレミアム、Amazon プライム・ビデオ、Apple TV+、dTV、dアニメストア、FOD、Hulu、J:COM オンデマンド、Netflix、Paravi、Rakuten TV、SPOOX、TELASA、TSUTAYA TV、U-NEXT、アニメ放題、ディズニープラス、バンダイチャンネル、ひかりTVビデオサービス）の視聴者数 pt を横断して集計しています。

※1：シリーズすべてが配信サービスオリジナルの作品
出典：GEM Partners による定額制動画配信サービス コンテンツ別 調査
実査日：2022年6月4日 調査対象期間：2022年5月28日～6月3日



■ 『SPY×FAMILY』6週連続で首位、視聴者数 pt は上昇続け 270pt へ

アニメ『SPY×FAMILY』が6週連続で首位を獲得しました。原作はWebマンガ誌「少年ジャンプ+」で連載中の同名漫画。4月9日（土）の配信開始以降、視聴者数 pt を着実に伸ばし、5月第1週に200pt 超えを達成。その後も勢いが衰えることなく、前週 256pt から今週 270pt へと上昇し、5週連続で 200pt 以上を維持しています。

2位も6週連続で『名探偵コナン』シリーズがランクイン。4月15日（金）に劇場公開された『名探偵コナン ハロウィンの花嫁』が興行収入 86 億円を超える大ヒットを記録しています。視聴者数 pt は前週 123pt から今週 95pt と減少しました。3位に入ったのは前週 6 位から3つランクを上げた『鬼滅の刃』。視聴者数 pt は前週 42pt から今週 45pt とほぼ横ばいとなりました。今週のTOP3は前週に引き続き漫画原作のアニメ作品となりました。

■ 『ドラゴンボール』『五等分の花嫁』『ザ・ファブル』が圏外からTOP20入り

今週、関連映画の動きにあわせて3作品が圏外からTOP20入りしました。最も上位にランクインしたのは、前週 24 位から 10 位に浮上した『ドラゴンボール』シリーズです。劇場版『ドラゴンボール超 スーパーヒーロー』の公開が6月11日（土）に控えており、関連作品の振り返り視聴が高まったものと推察されます。視聴者の内訳をみると、男女比は約 8 : 2 と男性寄り、年代別では 30 代で特に高い視聴者数 pt を集めました。

続いてランクインしたのは、前週 41 位から 12 位に上昇した『五等分の花嫁』。テレビアニメシリーズ完結編となる劇場版『映画 五等分の花嫁』が5月20日（金）に公開され大ヒットを記録するなか、振り返り視聴が高まったものと推察されます。男女比は約 6 : 4 と若干の男性寄り、年代別では 15-19 歳代で特に高い視聴者数 pt を集めました。

そして、前週 363 位から 19 位に急上昇した『ザ・ファブル』シリーズです。2021 年公開の大ヒット映画『ザ・ファブル 殺さない殺し屋』が6月3日（金）に地上波初放送され、前作を含めた視聴熱が高まったものと推察されます。男女比は約 9 : 1 とかなり男性寄り、年代別では 40 代で特に高い視聴者数 pt を集めました。

■ 配信オリジナル TOP10

『ストレンジャー・シングス』 『オビ=ワン・ケノービ』 TOP3 入り

定額制動画配信サービス コンテンツ別週間ランキング 配信オリジナル TOP10 (2022年6月第1週 対象期間：5月28日～6月3日)

[シリーズすべてが配信サービスオリジナルのコンテンツ]

順位	コンテンツタイトル	配信サービス	視聴者数pt
1	愛の不時着	Netflix	22
2	ストレンジャー・シングス	Netflix	19
3	オビ=ワン・ケノービ	ディズニープラス	19
4	ドキュメンタル※1	Amazonプライム・ビデオ	19
5	ザ・ボーイズ	Amazonプライム・ビデオ	17
6	私たちのブルース	Netflix	16
7	私の解放日誌	Netflix	12
8	社内お見合い	Netflix	12
9	パチエラー・ジャパン	Amazonプライム・ビデオ	11
10	グリーンマザーズクラブ	Netflix	11

※1：「HITOSHI MATSUMOTO Presents ドキュメンタル」

出典：GEM Partners による定額制動画配信サービス コンテンツ別 調査

実査日：2022年6月4日 調査対象期間：2022年5月28日～6月3日



GEMランキングクラブ

エンタテインメントをデータでも楽しむ！

今週、配信オリジナル TOP10 に入ったコンテンツのサービス内訳は、Netflix 6 作品、Amazon プライム・ビデオ 3 作品、ディズニープラス 1 作品となり、半数以上を Netflix が占めました。コンテンツタイプ別では、ドラマ 8 作品、バラエティ 2 作品となりました。

1 位は Netflix の韓国ドラマ『愛の不時着』。視聴者数 pt を前週 13p から 22pt に伸ばして前週 5 位からランクアップしました。続く 2 位は Netflix 『ストレンジャー・シングス』、3 位はディズニープラス『オビ=ワン・ケノービ』です。ともに 5 月 27 日（金）に新シリーズ/新作の配信が始まった SF ドラマで、僅差でのランクインとなりました（掲載 pt は小数点第 1 で四捨五入）。『愛の不時着』『ストレンジャー・シングス』は今週、全体ランキングでも TOP20 入りを果たしています。

そのほか、配信開始直後に TOP10 入りしたのが、5 位の『ザ・ボーイズ』です。本作は Amazon プライム・ビデオの人気海外ドラマで、最新「シーズン 3」の配信が 6 月 3 日（金）に始まりました。男女比は約 8：2 と男性寄り、年代別では 50 代で特に高い視聴者数 pt を集めています。

過去のランキングデータ、男女別、年代別などの詳細は「GEM Standard」で公開中

https://gem-standard.com/p/sc/w_ranking

「GEM ランキングクラブ」は、週次の調査に基づき集計しています（詳細は「調査概要」参照）。定額制動画配信サービス利用者全体の中で、どんなコンテンツが観られているのか、エンタメファンと事業者の参考としていただくことを目的とし、成長著しい定額制動画配信サービスと映像エンタテインメント産業の更なる発展に資することを目指しています。

■ 定額制動画配信サービス コンテンツ別 調査概要

【調査方法】 インターネットアンケート

【調査対象】 日本在住の 15～69 歳の男女

【回答者数】 各回 約 7,000 人

【数値重みづけ】 総務省発表の人口統計を参考に回答者を性年代別に重みづけ

【集計方法】 視聴したコンテンツについては自由回答方式で聴取。これを GEM Partners 開発によるエンタメコンテンツ辞書を用いて名寄せ・集計を実施。コンテンツごとの視聴したシーズン数やエピソード数等は区別せず、一部でも観たと回答した人を視聴者としてカウント。また、劇場／テレビ版や海外／国内版も同一コンテンツとしてカウント（一部例外あり）。複数回観ても 1 カウントとしている。※名寄せ辞書のアップデートに伴い、過去に遡って値が修正されることがあります

■ 会社概要

会社名：GEM Partners 株式会社 設立：2008 年 3 月 17 日 代表取締役：梅津 文

事業内容：エンタテインメントビジネス・マーケティング領域における

データプラットフォームサービス

リサーチサービス

デジタルマーケティング・広告代理店業

メディア運営

コーポレートサイト：<https://www.gempartners.com/>

GEM Standard：<https://gem-standard.com/>

■ 本件に関するお問い合わせ先

GEM Partners（ジエムパートナーズ）株式会社

担当：河西（かさい）

電話：03-6303-1346 メールアドレス：info@gempartners.com